

令和5年県俳連吟行俳句大会席題表彰者一覧表

令和5年5月7日

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順位																						
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	入選	神奈川県俳句連盟 会長賞	賞	最高得点を得たが 受賞を辞退	会長特別賞																				
7	7	7	7	8	8	8	8	9	9	9	10	12	13	13	13	15	15	16	17	総得点得点句番	21	3																				
4	3	6	1	5	2	0	7	6	2	6	2	4	4	3	5	2	7	2	7	6	3	2	8	8	4	8	5	6	7	9	4	4	11	8	7	7	9	13	4	7	14	3
42	23	45	15	71	5		30	61	8	60	21	68	17	51	1	57	3	77	74	97	82	46	4	85	24	98	73	39	9	66	34	58	35	48	28	89	78	55	20	13	80	95
新緑を膝元におく天守かな	新緑のことに天守の白亜かな	蟻登る思ふがままの天守閣	ふり仰ぐ城葉桜のけぶるかな	さつき雨弓道場に的一つ	青嵐嘗つては象のいたお城	城巡り雨とゆく春惜しみけり	句の種を拾ふ城下や街薄暑	「愛されずして」の湘子の句碑や苔の花	城仰ぐ我も旅人夏落葉	麗らかに戦今薫風の小田原城	城の鯨五月の雨に尾を振れり	雨にぬれ城の菖蒲のあてやかさ	風薫る泳ぎだしたい城の鯨	城までの道はいろいろ五月雨	取りきれぬ嫉妬と言ふ根草むしり	銅の門の黙訊く走梅雨	鎮魂のごと小田原城に若葉雨	花は葉に栄枯盛衰観し古木	巨松の支柱の傾ぎ春の雨	新緑の五色に煙る天守閣	気付かれぬ氏政の墓所風薫る	小田原の天守ねぐらの夏つばめ	緑雨来て石垣に彩生まれけり	海といふ大き掌夏来る	銃眼の三角四角緑さす	葉桜や歴史を伝ふ銅門	天守閣照る日曇る日今日緑雨	雨無情人に有情やかたつむり	見上げたる城も新樹も雨の中	若葉雨鉄門くぐる傘十色	提げ歩く鯨の押鮪夏吟行	青しぐれ水輪に沈む濠の鯉	若葉雨常盤木門の堅固なる	城を見て暮らせる人と新茶汲む	鐘楼は城の語り部松落葉	石垣は無双の構へ苔の花	春惜しむ六百年の城の黙	若葉雨俗世のちりを濯ぎけり	受賞句	石垣は名刀の反り夏つばめ 朱の橋に染み入る青葉しぐれかな	学橋鴨の子一羽離れ行く	
相模原菅沼とき子	横浜南沼宮内薫	茅ヶ崎山口薫	厚木北村純一	厚木鈴木静子	みなみ加藤かほる	平塚石黒和風	みなみ小瀬村惇子	平塚大佐田うづき	茅ヶ崎直林久美子	茅ヶ崎伊藤あつ子	厚木川島健作	茅ヶ崎松田ます子	厚木大山道子	中井長谷川昭放	厚木福井礼子	茅ヶ崎八城湖楊	茅ヶ崎坂口和代	茅ヶ崎東花梨	茅ヶ崎西岡青波	地区氏名	茅ヶ崎清水吞舟	秦野立石菜佳																				